

第6学年 外国語科学習指導案

令和5年2月8日(水)

5時間目 13時30分～14時15分

堅徳小学校 6年 児童数13名

指導者 T1 竹内 佐智子

T2 菅田 耕太

ALT クリステン・ブローン

1、単元名 思い出年表を作ろう!～思い出を年表にまとめて小学校生活を振り返ろう～

(教材名 NEW HORIZON Elementary English Course 6 Unit 7 『My Best Memory』)

2、単元について

【教材観】

本単元は小学校生活で思い出に残っている学校行事を題材としている。堅徳小学校では、修学旅行は宇佐、日出、別府へ行き、城島高原パークでは班で行動を共にし、児童が非常に楽しんでた姿が印象的である。また、小規模校ならではの全校縦割り班活動があり、遠足や長縄大会などの諸行事に全校で交流しながら取り組んでいる。このような行事に取り組んだことや、その時の気持ちなどを振り返る活動は、小学校卒業という節目を迎えた6年生にとって大変有意義である。

単元のゴールには、思い出に残った学校行事を互いに紹介し合うため、学級で一つの思い出年表を作成する。小学校生活を振り返ると共に校内に掲示するというゴールを設定することで、どのような内容の年表にすればうまく伝わるのかを考えたり、友だちのアイデアを参考にしたりしながら年表の内容を工夫したりするなど、相手意識・目的意識を持って取り組むことが期待できる。

【児童観】

児童は、これまでに、自己紹介や行きたい国の紹介、オリジナルカレーメニューなど6単元の学習を終え、どの単元においても意欲的に取り組む児童が多い。2学期末の授業アンケートでは、「外国語の授業が楽しい」と肯定的に回答している児童は83.4%だった。Unit6でオリジナルカレーメニューを考え際には、学習した単語や表現を積極的に使い、自分なりに英文を完成させようとするなど、主体的に取り組む児童の姿が見られた。

一方で、「間違ったらどうしよう」と自信を持てなかったり、考えをまとめることが苦手だったりする児童もいる。また、昨年度の6年生が受けた英検 ESG の結果を見ると、4技能のうち、「書くこと」については県の平均を下回っている。本校の5・6年生は「話すこと」や「聞くこと」に比べて、「書くこと」に対して苦手意識を持っている児童がいる傾向にあることがわかった。これまでの学習では、タブレットを活用して単元末の発表活動をするのが多かったため、「書くこと」に苦手意識を持っている児童も比較的取り組みやすさを感じているようだった。本単元では、中学校進学を見据え、小学校生活の思い出をまとめ、それを英語で書くことに挑戦させたい。

【指導観】

単元ゴールには「小学校の思い出年表を作ろう」と設定し、思い出について伝え合ったり、書いたりして小学校生活を振り返る言語活動を設定する。自信をもって話すことができるようになるよう、本単元で扱う言語材料である動詞の過去形を定着させるために、帯学習として、ゲーム形式で単語を確認する活動を毎時間取り入れる。また、自分のことについて話したり、考えをまとめたりすることに苦手意識を持つ児童もいるので、Small Talk でいくつかの学校行事を取り上げて、過去を表す表現やその時の気持ちを表す表現に慣れ親しむようにしたい。少しずつ使用する表現を増やしていき、自分の小学校生活の思い出を書く際に参考となるよう、音声で十分に慣れ親しんだ語句を使って英文を書く活動を取り入れる。その際、例示された中に児童の表現したい語句がない場合は、教科書付属の Picture Dictionary から探すようにしたり、ALT や指導者が個別に書きたい語句を英語で提示したりするなど、児童の積極的に書きたい気持ちを大切に、柔軟に対応したい。また、単元の3・4・6・7時間目には、本校の先生の思い出クイズを出し、どの先生が書いたものであるかを推測する活動を行うことで、思い出について話したり、書いたりする際にアイデアを広げる手がかりとなるようにしたい。

3、単元の目標

単 元 の 目 標	思い出年表を作るために、小学校生活で思い出に残っている行事を振り返り、自分がしたことやその時の気持ち等について簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。また、思い出年表について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書くことができるようにする。
学 習 指 導 要 領 領 域 別 目 標	話すこと[やり取り] イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。 書くこと イ 自分のことや身近で簡単な事柄について例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

4、単元の評価規準

	知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話 す こ と [や り 取 り]	<知識>行った行動を表す語句や We went to ～. We saw ～. We enjoyed ～. We played～. We ate ～. We made ～. It was fun. 形容詞 (good, great, wonderful, exciting, interesting)等について理解している。 <技能>行った動作を表す語句や My best memory is ～. We went to ～. We saw ～. We enjoyed ～. We played～. We ate ～. We made ～. It was fun. 形容詞 (good, great, wonderful, exciting, interesting)等を用いて伝え合う技能を身に付けている。	小学校の思い出年表を作るために、したことやその時の気持ち等について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。	小学校の思い出年表を作るために、したことやその時の気持ち等について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。
書 く こ と	<知識>行った動作を表す語句や We went to ～. We saw ～. We enjoyed ～. We played～. We ate ～. We made ～. It was fun. 形容詞 (good, great, wonderful, exciting, interesting)等について理解している。 <技能>行った動作を表す語句や My best memory is ～. We went to ～. We saw ～. We enjoyed ～. We played～. We ate ～. We made ～. It was fun. 形容詞 (good, great, wonderful, exciting, interesting)等を用いた例文を参考に書く技能を身に付けている。	小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書いている。	小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書くようとしている。

5、単元指導計画と評価規準(全8時間)

*記録に残す評価

単元計画		評価の計画		
【単元のゴール】		話すこと[やり取り]・書くこと		
思い出年表を作ろう!～小学校の思い出を年表にまとめて小学校生活を振り返ろう～		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第 一 時	「したことなどの動作を表す表現を知ろう(冬休みにしたことを交流しよう)」 ・教師の Small Talk を聞いたり、教師とやり取りしたりすることを通して、過去を表す表現がわかる。	【話すこと】 したことなど過去を表す語句について聞いたり、言ったりしている。(行動観察)		

第2時	「修学旅行について友だちとたずね合おう」 ・過去を表す表現を使って、修学旅行で見たことなどについてたずねたり、答えたりすることができる。	【話すこと】 修学旅行で行った場所や見た物など過去の表現を用いてたずねたり、答えたりしている。(行動観察)		
第3時	「特大感謝祭について友だちとたずね合おう」 ・過去を表す表現や形容詞を使って、したことやその時の気持ちなどについて、たずねたり答えたりすることができる。		【話すこと】 特大感謝祭で、したことやその時の気持ち等について伝え合っている。(行動観察)	【話すこと】 特大感謝祭で、したことやその時の気持ち等について伝え合おうとしている。(行動観察)
第4時	「思い出年表に載せる思い出を決めよう」 ・小学校生活を振り返り、思い出に残った行事について、したことなどを伝え合うことができる。	【話すこと】 年表に載せる思い出について過去の表現を用いて伝え合っている。(行動観察)		
第5時	「思い出に残った行事について友だちと伝え合おう①」 ・過去を表す表現を使って、したことなどについて伝え合うことができる。	*【話すこと】 年表に載せる思い出について過去の表現を用いて伝え合っている。(行動観察)		
第6時	「思い出に残った行事について友だちと伝え合おう②」 ・過去を表す表現や形容詞を使って、思い出に残った行事について、したことやその時の気持ちなどを伝え合うことができる。		*【話すこと】 小学校の思い出年表を作るために、したことやその時の気持ち等について伝え合っている。(行動観察)	*【話すこと】 小学校の思い出年表を作るために、したことやその時の気持ち等について伝え合おうとしている。(行動観察)
第7時(本時)	「思い出年表を作ろう」 ・学習したことをもとに、思い出の行事について例文を参考にして、したことや感じたことについて英語で書くことができる。	*【書くこと】 行った動作を表す語句や形容詞を用いた例文を参考に書く技能を身に付けている。(行動観察・ワークシート)	*【書くこと】 小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について書いている。(行動観察・ワークシート)	【書くこと】 小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について書こうとしている。(行動観察・ワークシート)
第8時	「年表を完成させよう」 目標:学習したことをもとに、思い出の行事について例文を参考にして、したことや感じたことについて英語で書くことができる。		*【書くこと】 小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について書いている。(行動観察・ワークシート・振り返り記述確認)	*【書くこと】 小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について書こうとしている。(行動観察・ワークシート・振り返り記述確認)

6、単元末の言語活動において期待する児童の姿

【書くこと】の評価例

a	b	c
My best memory is school trip. I went to Kijima. I ate hamburger. It was delicious. I enjoyed talking with my friends. It was fun.	My best memory is school trip. I went Kijima. I ate hamburger. It was delicious. I enjoyed talking.	My dest memory is school trip. I went kijima. I hamburger. I enjoyed.

	a	b	c
知識・技能	誤りのない正しい英文を書いている。	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を書いている。	bを満たしていない。
思考・判断・表現	より伝わりやすい内容にするために、出来事とその時の気持ちまたは様子を、単元で学習した語や教科書付属の Picture Dictionary で調べて、語を選んで書いている。	より伝わりやすい内容にするために、出来事とその時の気持ちまたは様子を書いている。	bを満たしていない。

7、本時案(7/8)

(1) 題目 思い出年表にのせる思い出

(2) 本時のねらい

小学校生活を振り返るための思い出年表について、掲示した際に初めて見る人にも伝わりやすくなるよう、自分の気持ちまたはその時の様子などを自分の思い出に加える活動を通して、これまでの学習で十分慣れ親しんだ語句や表現を用いて書くことができるようにする。

(3) 展開

	時間	児童の活動及び指導者の活動	評価(方法)	
1	Greeting	2	全体にあいさつをし、天気や日付の確認をする。	
2	Best Memory Quiz	5	・先生の思い出クイズを提示し、誰が書いたのかを当てる。 ・過去を表す表現の確認をする。	
2	Activity 1	8	①単元のゴールと Today's Goal の確認	
	単元のゴール:「思い出年表を作ろう!~思い出を年表にまとめて小学校生活を振り返ろう~」 Today's Goal:「思い出年表にのせる思い出について書こう」			
	思い出について伝え合う。		②友だちと思い出について伝え合う ・ALT が数名の児童に Best Memory について質問する。 ・自分の思い出を、友だちと伝え合い、思い出年表に書く内容(したこと、その時の気持ち等)について確認させる。	

3	Activity 2 思い出について書く。	25	<p>①年表に載せる思い出について書き始める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ALT の思い出を例文として板書する。 ・ 過去の表現が分からない、つづりが分からないなどの困りが出た場合は教科書付属の Picture Dictionary で調べたり、みんなで考えたりして困りを解決する。 ・ それぞれが違う行事をテーマにしているの、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて例文を参考に書けているか、机間指導を注意深く行う。 <p>②思い出作文をより伝わりやすいものにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モデル文を聞かせ、したことに対しての気持ちまたは様子について付け足して表現していることに気付かせる。 ・ どんな表現があるのか、児童から引き出す。 ・ ALT が付け足した英文を板書する。 <p>③気持ちや様子などを付け足して、思い出がより伝わりやすい作文にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 気持ちや様子を表す語句のピクチャーカードを黒板に貼る。 ・ 教科書付属の Picture Dictionary を活用させる。 	<p>*【書くこと(知技)】 行った動作を表す語句や形容詞を用いた例文を参考に書く技能を身に付けている。(行動観察・ワークシート)</p> <p>*【書くこと(思判表)】 小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について書くことができる。(行動観察・ワークシート)</p> <p>【書くこと(主体)】 小学校の思い出年表を作るために、出来事やその時の気持ち等について書くとしている。(行動観察・ワークシート)</p>
6	Reflection	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りカードに本時の振り返りを記入する。 ・ 活動の際の困りや、気付いたこと、年表完成に向けて確認したいことを取り上げ、次時の学習につなげる。 	
7	Ending	1	終わりのあいさつ	

8、板書計画

September 8th, Wednesday, ☀

Goal: 「思い出年表を作ろう!~思い出を年表にまとめて小学校生活を振り返ろう~」

Today's goal: 「思い出年表にのせる思い出について書こう」

1, ベストメモリークイズ 2, 思い出について伝える 3, 思い出について書く 4, ふり返り	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td style="width: 40px; height: 40px;"></td><td style="width: 40px; height: 40px;"></td></tr> <tr><td style="width: 40px; height: 40px;"></td><td style="width: 40px; height: 40px;"></td></tr> <tr><td style="width: 40px; height: 40px;"></td><td style="width: 40px; height: 40px;"></td></tr> <tr><td style="width: 40px; height: 40px;"></td><td style="width: 40px; height: 40px;"></td></tr> </table>									<ul style="list-style-type: none"> ● My best memory is the field trip. ● We went to the park. <u>It was sunny.</u> ● We played together. <u>It was fun.</u> ● I enjoyed talking with you. ● It was nice. <p style="text-align: right;">※下線の文は後で付け足す文</p>

動詞の過去形カード